

訪問看護師研修について

厳しい暑さの夏が過ぎたと思ったら、早いものでもう秋、紅葉の季節ですね。

素晴らしい自然に恵まれた阿賀町は、敬老の日の発表では、高齢化率も48.1%と県内一位でした。日本は2060年に高齢化率40%に達すると推計されていますが、それ以上に進んだ状態が既に到来しているということです。このような中で、当院は「出向く医療」を掲げて昭和63年より訪問診療、平成6年から訪問看護を行ってきました。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるようにと推進されている地域包括ケアシステムの中の医療と介護の連携を先取りして行ってきたというわけです。

津川病院では、9月から他の県立病院の新人看護師を訪問看護研修に迎えています。

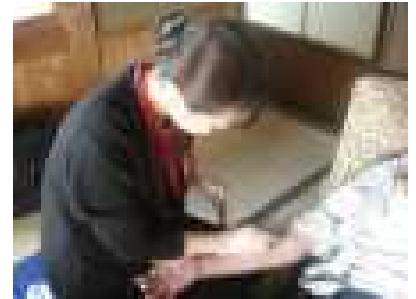
この研修は、こうした社会の要請の中で退院後の患者さんの生活を知り、入院中から退院後を見据えた支援ができる目を養うために今年度から始まりました。

テレビのコードブルーではありませんが、看護師1年生は技術を身につけることに必死です。当院の訪問看護では、医療処置がない患者さんの訪問もありますので、がっかりしていないかと心配しました。しかし、訪問看護師と患者さんやご家族とのさりげない会話の中で、観察の視点や自分たちが病院で患者さんに行っている「きく」という行為との違いを発見したこと等、様々な学びを話してくれ、私たちも自分たちを振り返る機会となり、元気ももらうことができました。

新人看護師は、3年目で殆どが異動となります。大きな病院と小さな病院、いろいろな病院を経験してもらおうのですが、何人か津川病院を希望してくれたらとちょっぴり期待しています。

末筆ですが、温かく研修を受け入れてくださった患者さん、ご家族にこの場を借りて感謝を申し上げます。

文責：渡辺看護部長



健康講座ナイトスクールを福取地区で開催します



津川病院からボランティア勉強会「ナイトスクール」についてご案内します。

ナイトスクールとは阿賀町在住の医師など医療関係者が「町の医療をみんなで考えよう」と始めた勉強会で、健康や病気についてのミニ講座や研修医の紙芝居などを交えた気楽な寄り合いです。

この機会に診療所や病院で聞けなかったことなどもどんどん質問して頂ければ幸いです。

【日時及び会場】

平成30年10月19日(金) 18時30分～ 福取会館

X線撮影装置が新しくなりました

津川病院放射線科にはX線撮影装置、X線TV装置、CT装置、X線ポータブル撮影装置がありますが、このたび20年以上大切に使用してきたX線撮影装置が更新されました。

従来よりも取り回しが良く、特に整形外科等で多くの部位を撮影する際、短時間で撮影でき患者さんの負担が軽減されると思います。

